

なでしこ通信

【院外情報誌】

第113号 (平成28年10月号)



発行：鳥取県済生会境港総合病院広報委員会

発行責任者：病院長 村脇 義和

所在地：〒684-8555 境港市米川町44番地

電話番号：0859-42-3161 (代表)

ホームページ：http://www.sakaiminato-saiseikai.jp



院是 (当院の基本理念)

病む人に光をともしより良い医療をめざして

さりげない気くばりと和顔愛語で心暖まる病院を
築きあげよう

当院の基本方針

私たちは

1. 済生の精神に基づき、地域の保健・医療・福祉を支えます。
2. 患者さまや家族の皆さまに暖かく安全で良質な医療を提供します。
3. 地域中核病院として救急及び先進医療の提供に努めます。
4. 地域とのつながりを大切にし、他の医療機関・福祉施設との連携に努めます。
5. 情報の開示・説明により信頼される医療を目指します。

救命講習会 (BLS) 開催

当院ではこの度9月9日(救急の日)に合わせて、市民の皆様に向けて救命講習会(BLS)を開催しました。

境港消防隊員の方々にも来院頂き、心臓マッサージ・AEDを用いた心肺蘇生法をご指導頂きました。二人一組になって、実際に器具を使い緊張しながら実践しました。スタッフの指導のもと、みなさん熱心に講習を受けられていました。

今回の講習で学んで頂いた救命法を、“もしもの時” “いざという時”に活用して頂ければ幸いです。



来年も皆様の生活に役立てるような企画を立案し、活動していきたいと考えております。

ご協力のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

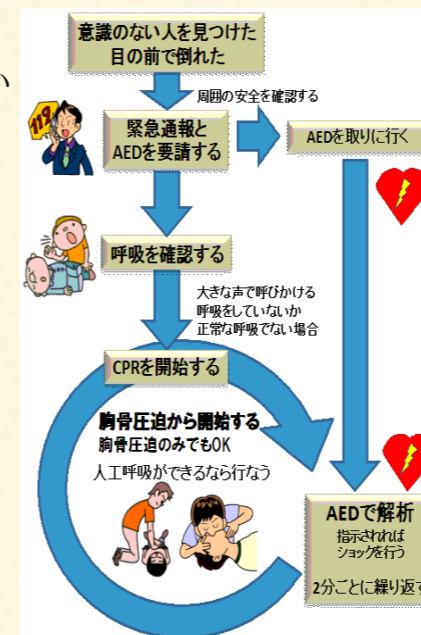


AEDとは?

自動体外式除細動器のこと。心臓が細かくけいれんし、血液を送れなくなる重い不整脈「心室細動」の患者に電気ショックを与えて救命する装置。

BLSとは?

Basic Life Support (一次救命処置) の略称です。一次救命処置とは、急に倒れたり、窒息を起こした人に対して、その場に居合わせた人が、救急隊や医師に引き継ぐまでに行う応急手当のことです。



BLS (一次救命処置)



皆様の声7月分



ご意見等

トイレの使い捨て手拭がほしいです。せっかく手を洗ってもバックの中のハンカチが取れない。
食堂の開き時間を8時30分にしてほしい。売店で買った物を食べれるのはいいが、血液検査後受診までの時間に利用したい。

回 答

外来トイレにペーパータオルあるいはハンドドライヤーを設置してほしいというご要望は、以前から何度か提案を受けております。

外来トイレは毎日多数の方々が利用されていますが、このトイレにペーパータオルを設置した場合、ペーパータオルの供給や使用済の紙屑の処理は、トイレ清掃員の労力で到底対応できるものではありません。このように多数の方々が利用されるトイレへのペーパータオルの設置は困難であると考えています。

一方ハンドドライヤーの設置については、ペーパータオルのような維持管理上の問題はありますが、ハンドドライヤーが手に付いた水を吹き飛ばし、周囲に拡散させる構造であるため、病院では重要な課題である感染対策上の問題をはらんでおります。

これらの諸事情を勘案しますと、ご自身のハンカチで手を拭いていただくのが最も安心であると考えられますので、ご理解の程お願い致します。

食堂の開始時間につきましては、今後委託業者と協議し、検討したいと考えております。

(事務部長)

ご意見等

私は3か月入院しています。2階の西も行き、4階の東も行きましたが、4階の西が一番最低でした。○
○看護師さん本当に最低だと思いました。やっぱり一人のせいで皆が変な目で見られますよね。ぼくは、2階の西のスタッフさんも4階のスタッフさんも最高の点数を付けます。ぼくも不愉快なことをしたかもしれませんが。

しかし、ぼくが入院して間もないこの1人の看護師さんに愚痴をこぼしました。次の日みんなが良くしてくれて良い日となりました。

清掃のお姉さんの名前は忘れましたが、その人にもこのお茶の機械清掃したら少しほこりがと言いました。その次の日から毎日きれいにされてすごいと思いました。

しかし、2階の談話室のお茶の機械は言っても未だに汚れたままです。これはあまりではと思いますが、すいません、一人のおじじの愚痴と。

でも私は4階のスタッフさん最高でした。3か月ありがとうございました。みなさん、いつまでも元気で笑顔を忘れないですてきな病院にしてくださいね。乱筆乱文にて失礼いたします。

回 答

看護師の対応で不快感を与えましたことをお詫び申し上げます。該当職員には、ひとりの職員の印象が病院全体のイメージにつながることを再度指導致しました。

お茶の機械の清掃につきましては、今後は担当者を決め定期的に清掃していきたいと思っております。ご意見を頂きありがとうございました。

(看護部長)

ご意見等

先日整形でお世話になり退院しました。2つ気になりましたのでペンをとりました。80代の親の症状が知りたく、詰所に行くと、「本人に話してあります。」と厳しい口調でした。

退院後の診察日の予約表をもらってなかったので詰所へ行くと、担当の人は「渡したはずですよ。」と、また厳しい態度。近くにいた上の方が優しく接してくださいました。

これでいいのですか。とても不愉快でした。医大、労災では一度もこんな思いはなかったです。

回 答

看護師の態度により不快感を与えましたことをお詫び申し上げます。このようなご意見を頂きましたことを職員全体で情報共有し、改善に向けて取り組んでまいります。

(看護部長)

ご意見等

現在設置の室内テレビは、大きさ、性能からして、使用料（1,000円/25H）が高いと感じます。患者は一日の大半をテレビを観て過ごしており、特に長期入院患者は負担が大きいと思われます。

回答

病室のテレビは業者からのレンタルで、病院所有物ではありません。このレンタル契約の終了に伴いテレビを新しくする予定です。ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

(事務部長)

ご意見等

看護師の言葉遣いや対応がとても悪く、患者及び家族が不快な思いをしました。他の看護師さんの言葉遣いが悪いので、若い看護師さんの指導をお願いしたいです。

回答

看護師の対応や言葉遣いで不快感を与えましたことをお詫び申し上げます。該当の職員に対しまして指導致しました。それと共に、全看護師に対しまして今一度接遇力の向上を目指し指導してまいります。

(看護部長)

ご意見等

大部屋は無料にしてほしいです。ていうか、何も説明なしで有料部屋に案内されて、後でびっくりです。

回答

4人の大部屋につきましては無料部屋と有料部屋を用意しております。この違いは室内トイレ、エアコンなどの設備及び室内の広さによるもので、同じ大部屋であっても差をつけさせていただいております。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

また、ご入院される際には、必ず患者様に対しましてお部屋の希望をお聞きし、有料室をご希望される場合は患者様に同意書を頂くような流れにしております。今後も皆様への説明に関しましてわかりやすく説明するよう徹底致します。

今後もしも不明な点がありましたら、ご遠慮なく病院スタッフにお問い合わせください。

(事務部長)

皆様の声8月分



ご意見等

以前夫が交通事故にあい、救急車でこの病院に運ばれたが、当日は興奮状態で痛みが気付かなかった。中小規模の病院に通っていたが、痛みが続き根本的な検査と治療を求めて、この病院の整形外科を受診したところ、半日以上待たせ、レントゲンも撮らず、ろくに話も聞かず頭から医師に「こんなことはやめた方が良いですよ。」と言われたらしい。一時停止をせずに突っ込んで来た車にはねられ足と腰を傷めて詐欺師扱いを受け、夫は怒りを乗り越えて失望していた。「こんなこと」とは一体何ですか。私が「きちんとした病院でちゃんと検査を受けてください。」とお願いした為に、夫を傷付けてしまいました。ここは全然きちんとした病院などでは無かったですね。残念です。

回答

当院の診療に関し、不快な思いをされましたことを心からお詫び申し上げます。患者様との信頼関係を構築できるよう一層努めてまいります。

(診療部長)

ご意見等

電話対応が悪すぎる(女性の方)。「少々お待ちください。」「わかりました。」「お世話になります。」など全く言わず、ブツっとならないでいく。とても気分が悪い。毎回のことなので指導してほしい。

回答

不快感を与えましたことをお詫び申し上げます。電話対応に従事する職員に対し指導いたしました。相手を思いやる気持ちを大切に電話対応に努めさせていただきます。

(総務課長)

診療科紹介

整形外科

転んで骨が折れたかも？

関節が腫れて痛い！



となったら整形外科を受診してください。

■骨粗鬆症

「若い時より背が縮んだ」「背中が曲がってきていけない」「背中や腰が痛い！」という症状は、いつの間にか背骨が折れているかも？



50歳を過ぎると背がもろくなり始めます。このような症状があれば「骨粗しょう症」が疑われるので一度整形外科を受診してみましょう。

女性の平均寿命は86歳・男性は80歳。しかし、元気で自立して生活できる健康寿命の女性の平均は74歳・男性は71歳と言われています。骨折すると自立した生活が困難となり寝たきりになる場合があります。元気で長生きする為にも骨粗しょう症の治療は大切です。

当院整形外科外来には、骨粗鬆症マネージャーの認定資格を取得した看護師が二人います。ご相談があれば声をかけてください。



■診察について

平日の午後、医師は手術をしています。その為診察ができません。救急の患者様につきましては、その都度ご相談ください。

■医師紹介



津田 公子 (つだ きみこ)

整形外科部長兼リハビリテーション科主任医師

青木 利暁 (あおき としあき)

整形外科部長

戸田 直樹 (とだ なおき)

整形外科副医長

当院の医療・福祉相談について

当院では、ソーシャルワーカー（社会福祉士）が医療、保健、健康などさまざまな相談に応じています。

* 無料低額診療事業として、医療費の相談にのっています。

場所 1階地域医療連携室
3階地域医療連携室（3階西病棟）
時間 月～金曜日 8時30分～17時

* 事前に電話で面接日時をご連絡ください。

TEL 0859-42-3161 (代表)
0859-42-5805 (直通)



- 医療費相談
- 介護保険
- 自宅での介護
- 社会保障制度
- 介護施設利用
- 退院後の不安